

教科用図書調査報告書

甲府市教科用図書採択審議委員会

1 種目 家庭

2 報告概要

出版社名 教科書名	特 徴
東京書籍 新編 新しい家庭	<p>(1) 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての大題材において、「見つめよう」「計画しよう・実践しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3つのステップで構成されているので、問題解決的な学習ができる。 ・ 全ての大題材の最初に、生活の営みに係る見方・考え方の4つの視点が「家庭科の窓」として掲載されている。 ・ 全ての小題材に「話し合おう」「調べよう」「深めよう」等の活動場面が設定され、実践的・体験的な活動を促している。 <p>(2) 家庭や地域との連携を図ることができるよう配慮されており、児童の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「生活の課題と実践」の例として、「生活を変えるチャンス」が設定されており、学んだ知識・技能等を活用し、家族の一員として活動を促す内容が掲載されている。 ・ 「夏休みわくわくチャレンジ」が設けられ、学習した内容を家庭や地域での実践につなげられるようになっている。 ・ 和食の特徴や地域の郷土料理・伝統文化が取り上げられており、地域との関わりの具体例が分かる。 ・ 「プロに聞く」では、学びと職業の関連が図られていて、学ぶ意味が感じられやすい。インタビュー動画があり、児童にとってより身近に感じられる。 <p>(3) 各題材の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎・基本から応用へと構成されており、児童の発達段階に応じて系統的に配列されている。 ・ 全ての小題材の最初に「学習のめあて」が、終わりに「振り返ろう」が設けられ、見通しをもって学習を進めることができる。 <p>(4) 写真、図表、資料等が適切であり、他の題材との関連を示すなど学習内容の理解や問題の解決に役立つよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実践の手順が写真入りで示されており、分かりやすい。 ・ 写真やデジタルコンテンツ等を活用して、繰り返し学習できるよ

	<p>うになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書体や色使いやレイアウト等に、ユニバーサルデザインの視点が取り入れられている。
<p>開隆堂 わたしたち の家庭科</p>	<p>(1) 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての大題材が、「気づく・見つける」「わかる・できる」「生かす・深める」の3つのステップで構成されているので、問題解決的な学習を進めやすい。 ・「生かす・深める」では、学習内容を生活に結び付ける方法例が示されている。 ・全ての大題材の中に「話し合おう」「調べよう」「やってみよう」等の活動場面が設定され、実践的・体験的な活動を促している。 ・題材の最初には、生活の営みに係る見方・考え方の観点がクローバーの絵で示してあるので分かりやすい。 ・児童の設定した課題を表現する欄も設けてあり、課題解決に向けて意識づけされやすくなっている。 ・自分の考えを記入する欄が多く設定されているので、教科書に書き込みながら、主体的に学習を進めることができる。 <p>(2) 家庭や地域との連携を図ることができるよう配慮されており、児童の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・☆マークの数によって実習例の難易度が分かるようになっている。 ・伝統文化・伝統食・地域性のあるおやつなどがたくさん紹介されており、児童の関心が高まる。また、中学家庭の郷土料理に関連した内容が掲載されている。 ・「生活の課題と実せん」の実践例が進め方とともに掲載されており、家族や地域の一員として活動への参加を促す内容になっている。 ・児童が興味関心を持って学習に意欲的に取り組めるよう、各題材の導入に問いが設定されている。スモールステップで課題解決のステップも分かりやすく示されている。課題例、実践例も豊富で、児童に分かりやすいように工夫されている。 ・「共に生きる地域での生活」では、地域の一員として行う事例が多く示されており、分かりやすい。 ・キャリアインタビューが数多く掲載されており、学ぶ意味が感じられやすい。 <p>(3) 各題材の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本から応用へと系統的に配列されており、中学校の学習につながる内容が掲載されている。 ・連続性のある題材構成になっている。

- 全ての大題材の最初に「学習のめあて」が、終わりに「振り返ろう」「生活に生かそう」が設けられ、見通しをもって学習を進めることができる。また、「できたかな」では自己評価できるようになっている。

(4) 写真、図表、資料等が適切であり、他の題材との関連を示すなど学習内容の理解や問題の解決に役立つよう配慮されているか。

- 実習・製作の手順が横流れになっており、背景の色が工夫されているので見やすくなっている。詳細な写真が掲載されているので、手順が分かりやすい。
- 写真やデジタルコンテンツ等を使って学習できるようになっている。また、動画コンテンツは、内容理解や技術の習得に役立ち、学校や自宅で繰り返し見て学習することができる。
- 参考資料の内容が充実していて、理解が深まる。
- 書体や色使いやレイアウト等に、ユニバーサルデザインの視点も取り入れられているので、読みやすい。
- 脚注や巻末の資料が他教科との関連があり、授業の中で扱いやすい。